

独立行政法人日本学生支援機構が発行する 「ソーシャルボンド」への投資について

ポニー工業株式会社(代表取締役 猿渡 保、以下「当社」という)は、このたび、独立行政法人日本学生支援機構(以下「同機構」という)が発行するソーシャルボンド(第73回日本学生支援債券、以下「本債券」という)への投資を決定しましたので、お知らせします。

「ソーシャルボンド」とは、社会的課題の解決に資するプロジェクト(ソーシャルプロジェクト)の資金調達のために発行される債券のことであり、グリーンボンドとともに、ESG⁽¹⁾投資の対象となります。同機構は、2023年4月、ソーシャルファイナンス・フレームワークについて、ICMA(International Capital Market Association/国際資本市場協会)が定義するソーシャルボンド原則に適合する旨、日本格付研究所(JCR)からセカンド・パーティー・オピニオンを取得しており、本債券は「ソーシャルボンド」として発行されます。

本債券の発行による調達資金は、同機構が担う奨学金事業の内、貸与奨学金の財源として活用されます。奨学金事業は、日本国憲法第26条や教育基本法第4条に定められる「教育の機会均等」や、国連の持続可能な開発目標(SDGs)⁽²⁾の内、目標4「すべての人に包摂的かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する。」の達成に資する等、我が国の教育面の課題解決に貢献します。

当社は、本債券を始めとしたグリーンボンド・ソーシャルボンドへの投資を継続的に実施することで、今後も社会的責任を果たして参ります。

< 本債券の概要 >

銘柄	第73回日本学生支援債券
年限	2年
発行額	300億円
発行日	2023年11月8日

(1) ESG とは、環境(Environment)、社会(Social)、ガバナンス(Governance)の英語の頭文字を合わせた言葉。「ESG投資」とはこれらの要素を重視・選別して行う投資のこと

(2) 持続可能な開発目標(SDGs)とは、2015年9月の国連持続可能な開発サミットにて採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」が掲げる、加盟各国が2030年までに達成すべき17の目標と169のターゲットのこと

< 会社概要 >

会社名	ポニー工業株式会社
所在地	本社：〒541-0057 大阪市中央区北久宝寺町 2-3-6 東京営業所：京葉営業所：中部営業所：神戸営業所：高砂営業所 長崎営業所：日立営業所：福島事業所：熊取工場
設立	1965年4月21日
事業内容	非破壊検査および放射線に関する総合業務
Website URL	https://www.ponyindustry.co.jp

当社は1965年の創業以来、放射線関連製品を主軸に、超音波・渦電流・磁気など、あらゆる非破壊検査技術を駆使してお客様のニーズにあった検査・計測機器の開発・製造・販売に携わってまいりました。

今後も「社会の安全、安心」を企業理念として、創業以来培ってまいりました技術と経験による実績を基にIoTやAIの技術を取り入れた非破壊検査の省力化と自動化のための最新、最適な商品やシステム及びサービスの提供に努めてまいります。

危険を安全に、不安を安心に換えるべく、業界のリーディングカンパニーとして貢献できる企業であり続けます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

